



それをいうなつて。俺はまた荷揚げ人夫を
 やつたつていいんだ。どうせ俺達、生きてい
 たつて、そうアテのあるわけじゃなし、いわ
 は懸地獄みたいな渡世なんだからさ

—— 獨野浩司プロレタリア懸地獄渡世
 (『小説現代』一九七三年一〇月号)

《本誌取扱所一覧》(順不同、1975・6・25現在)

- 平沢……………カスミ町交差点北、古本屋さんデス
- ④……………銀座通り、新面と手荷物預りの店デス
- かとう……………ジョンバンガード近く、新面・愚問録の店デス
- 千石書房……………新南筋「ニュー大阪」東方の本屋さんデス
- 全集堂書店……………枚之茶屋商店街どまんなかの古本屋さんデス
- いこい……………けいさつウラの公園の北、食堂デス
- 釜ヶ崎生協……………南船場の西となり、軍手から牛乳まで売ってる店デス